



役員会

会長 西野
副会長 金田・森本
書記 伊藤正・勝田
会計 栗田

会計監査 和田

直前会長 河戸
幹事 川岸
連絡職員 小西

主題・標語

国際会長：Philip Mathai(インド)
主題：「世を照らす光となろう」
スローガン：「恵を愛もて分かち合おう」
アジア会長：Oliver Wu(台湾)
主題：「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」
スローガン：「行動が活力を呼び覚ます」
西日本区理事：成瀬晃三(名古屋)
主題：「先頭にたつてワイズの光を輝かそう
クラブで、地域で、国際社会で」
スローガン：「ワイズメンの満足度向上を
真摯に取り組もう」
中西部長：江見淑子(大阪なかのしま)
主題：「ワイズの活力を育てよう」
大阪高槻クラブ会長：西野陽一
「世界をみつめ、地域とあゆむ」

行事予定

5月 LTの月

メンバーに対するクラブ内のトレーニングが出来ているでしょうか。

成瀬晃三理事

月日	曜日	行 事
5/8	水	例会(19:00~ たかつき京都ホテル)
5/15	水	役員会(19:00~ 豊都ビル3F)
6/22-23	土・日	西日本区大会

月の書

主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。
(フィリピの信徒への手紙4章4節)

聖句解説

喜びは上手くいった！成功！と手を叩いて喜ぶ喜びばかりでなく、苦悩の中に、苦しみの中に、些細なことの中にも光、可能性を見出した時の喜びは一人で、噛みしめる様な喜びを、誰しも今まで幾度となく経験したことでしょう。
寄る年波ここ最近の私は、まず目覚めたとき、食事をするとき、手洗いに行くとき、眠りにつくとき、喜んでいきます。生活の中で最低限基本の基となる当たり前のことを、一つ一つ喜んでいきます。喜ぶことを上手に表せば、よき波紋が広がり、きっと良きコミュニケーションへと波及していくのではと想像して

5月例会

卓話 「これからの健康づくりの視点」

重信直人(しげのぶなおと) 南YMCA・堺YMCA所長

とき：5月8日(水) 19:00~21:00 ところ：たかつき京都ホテル



大阪YMCA地域事業責任者
日本介護予防指導者協会事務局長
YMCA総合研究所主任研究員
YMCAで中高齢者の生涯学習事業の運営とともに府・市町村の高齢者施策計画と運営に携わる。

〈略歴〉財団法人大阪YMCAに入職し青少年や成人を対象とする社会教育事業に携わる。

3年にわたるシンガポール駐在でシンガポール国

民と在留邦人のコミュニティー育成に携わり、帰国後中高齢者を主とする社会教育事業(大阪府老人大学や市民講座で講義講演)に携わる傍ら介護予防の研究・啓発に取り組む。

2005年 大阪府地域福祉推進財団、大学、療関係者とともに介護予防事業に対応できる人材の育成を目的に日本介護予防指導者協会の創設に携わる。

- なぜ介護予防なのか
- なぜYMCAが中高齢者事業を推進するのか

〈お知らせ〉

次年度の高槻クラブの役員・事業委員(案)が5月例会で、伊藤正尚次期会長より発表されます。メンバー全員の協力が求められています。

4月例会	在籍 21名	メネット 7名	4月度	ニコニコ	ファンド	BF
	広義・功労 2名	コメット 0名		31,500円	15,000円	切手1326pt
	出席 15名	ビジター12名				現金0pt
	メイクアップ 0名	ゲスト 14名				
	出席率 78.9%		累計	199,999円	145,100円	1326pt

日時：2013年4月27日(土) 14:00~16:30

場所：KKRホテル大阪

【協議事項】

- ①第3回評議会議事録承認の件(承認)
- ②2014~2015年度中西部部長選出の件
大阪クラブ・清水 汎さんを推薦(承認)
- ③次期主査承認の件(4面別稿参照)(承認)
- ④中西部合同新年会収支報告承認の件(承認)
- ⑤中西部 東日本大震災復興支援プログラム
「わいわいまつり」決算報告承認の件(承認)
- ⑥第18回西日本区大会実行委員会立上げの件
実行委員長 吉田由美(なかのしま)(承認)
- ⑦中西部特別積立金の運用について
中西部より理事を選出した場合、「中西部特別積立金」から理事の活動補助金を支出する。(金額等詳細については後日提案)(承認)

【報告事項】

部長報告、各事業・各クラブ報告、「わいわいまつり」報告があった。部長報告のうち、第3回西日本区役員会(4/13・14 ホテルクライトン新大阪)の報告は以下の通り。

〈議案審議〉

- 1号議案 前回議事録(承認)
- 2号議案 今役員会聖日礼拝献金贈呈の件
東日本復興支援へ(承認)
- 3号議案 2013-2014西日本区JWF管理委員会委員を任命する件
- 4号議案 2012年STEPケニア派遣事業報告書作成費101,300円支出の件(承認)
- 5号議案 国際協会のYES(Ys Extension Support)プログラムを西日本区EMC事業に組入れる件(国際との関連を考慮しつつ前進を図る旨承認)

〈協議した事項〉

- 第1号協議 次期役員研修会日程変更について
- 第2号協議 2015年8月開催のアジア大会開催とホストクラブについて
- 第3号協議 理事キャビネット活動基金の設立
- 第4号協議 理事逝去等の場合の対応について
- 第5号協議 2012-2013年度西日本区中間決算の件
- 第6号協議 2012-2013年度代議員会の議案の件
- 第7号協議 西日本区事務所職員退職金の件(以上)

YMCAニュース 2013年度高槻YMCA活動方針 高槻YMCA所長 小西雄希

新たな年度を迎え、新しい体制で高槻YMCAがスタートしました。

学生時代から12年という長きに渡り高槻YMCAを支え、活躍してきた牧賢範さん(まきまきリーダー)が2013年4月より活動場所を名古屋YMCAに移し、名古屋においても、高槻での経験を活かし、青少年育成に関わっております。

そして新しいスタッフが2名、高槻YMCAに着任しました。総合職として堀真由美さん(もぐリーダー)、専任指導職として平田祐輔さん(プライトリーダー)です。今後、様々な場面で共に活動させていただきますので、暖かいご支援とご指導を宜しくお願い致します。

また、2013年度のリーダー会は32名となり、貞松茜草さん(スマイルリーダー)が会長を勤める事となりました。

リーダーズクラブのリーダーOB・OGは29名となり、リーダーズクラブの会長は2009年度に卒業した蔭野友香さん(ぷりんリーダー)が務める事となりました。

そして昨年度卒業したリーダーも新たに5名リーダーズクラブに入り、また違った形でYMCAに関わります。

このように継続してYMCAに関わりを持っていただける事は大変大きな喜びであります。

また、「大阪青年4月号」の中でも触れられていました「大阪YMCA新会員制度」もスタートを切りました。

高槻YMCAでは、従来の運営委員会も形を変え、Yアクション協議会となる為の準備段階へと進んでいます。前運営委員の方々を中心にYアクション協議会をどのように方向づけ、どのように組織していくかを検討していきます。

また既存の会員活動、地域活動に関しましては、引き続き取り組んで参ります。そして新たな事柄として、地域の課題の抽出や地域のニーズに取り組んでいきたいと考えております。その中で、より多くのボランティアの方々が活動に取り組みやすいよう、プログラムやシステム、制度を整備し、たくさんの方々を巻き込みながら、高槻YMCAを活性化していきたいと考えております。

新しき中にも、高槻YMCAの歴史を受け継ぎながら益々の発展を目指して取り組んで参りますので、どうぞ2013年度もご支援、ご協力、ご指導宜しくお願い致します。



高槻・茨木ワイズメンズクラブ合同例会がたかつき京都ホテル2階燐の間で開催されました。

高槻クラブからはメン15名、メネット7名、ゲスト12名、茨木クラブからはメン12名、ゲスト1名、総勢47人の盛大な会となりました。

伊藤俊メンの司会進行ではじめられた例会は、茨木クラブのメンバーへのおもてなしをどのようにしたらよいかの努力が見受けられました。そしてゲストの方々のために、開会宣言後、高槻クラブ会長西野ワイズが、ワイズメンズクラブの活動がどんなものか、説明をされました。長野ワイズによる聖句朗読、食前感謝とつづいた例会は、例会担当者の準備のお陰でスムーズに進行していきました。

食事タイムも、前もってホテル側をお願いしてあったとおり、ごはんの遅配もなく、うまくいきました。

さあ 桂福団治師匠による「手話とわたし」というタイトルで講演を聴くことになりました。

師匠は、「つかみ」で笑いをとった。聞き手側も落語家のはなしとあって、笑う気満々。でもやはりプロですね。

さて、本論。ある日、声が出にくくなり、声帯ポリープの手術を受けることになりました。3か月間の入院で、声が出せるようになって、無事退院の運びとなる予定でした。ところが、この入院中に、ラジカセを枕元において聞いていたが、今度は耳が聞こえにくくなり、最後には聞こえなくなりました。

どうしたんだと思った時、ナースの声が聞こえ、実はラジカセの故障だったことが判明。

でも、本当に聞こえなくなったらどうしよう、そうだ、手話をしよう。このときがその動機の最初だったようです。

「聾学校の学生とマンツーマンで手話を覚えるのが近道と、熱心に学習し修得したのです。

最初のうちは、手話落語といっても、なかなか笑ってくれませんでした。月日を重ねると次第に意図が通じるようになり、最後には笑いが取れるようになりました…」と、それまでの苦労話に皆が聞き入っていました。「専売特許をとってやろうかなど、いろいろ考えました。落語協会からは破門されるのではないかと、いろいろ悩みました。が、皆に笑ってもらえることをしないとだめだ」と考たとの事でした。

これからも手話落語をもっと発展させたいと考えるのをべられて、講演を閉じられました。

余韻ののこる有意義な会であったと感じました。紹介者の西野会長に感謝。

最後に、茨木クラブ岡村会長は、出席いただいたゲストの皆様へ感謝が述べられ、ワイズの活動に興味をもたれるようになることを祈っての閉会の言葉となりました。



2013年4月役員会報告

日 時：2013年4月17日(水) 19:00~20:15
 場 所：豊都ビル3F
 出席者：西野、伊藤正、大谷、勝田、金田、川岸、
 三浦、森本、和田

【報告事項】

- 4月合同例会(4/10) 公開例会
 出席：高槻：メン15名 メネット7名 ゲスト12名
 茨木：メン12名 ゲスト1名 合計47名
 企画、準備、当日の進行において、成果あり
- 東日本大震災復興支援わいわいまつり
 決算(2/23) 決算書資料配布
 収益 665,842円(復興支援献金)
- HP更新の件(森本)

【協議事項】

- 5月例会(5/8) 講師例会
 (勝田、金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎)
 講師：重信直人氏(大阪YMCAウエルネス)
 元大阪府老人大学講師(川岸メンの紹介)
 テーマ「これからの健康づくりの視点」
 司会(金田) 聖句(和田) 寸評(萩原)
 例会道具：持込(森本) 引取(勝田)
 スクリーン準備
- 6月引き継ぎ例会(6/12)
 (栗田、小西、河戸、三浦、三島、森本、和田)
 一年を振り返り役員・事業委員の報告
- 次々期西日本区大会準備委員要請の件
 2015年6月：松本理事
 ホスト：西クラブ・なかのしまクラブ
 選出に関しては、当クラブ次期・次々期の人事
 絡みもあり会長・次期会長が調整

- 次期役員体制について
 伊藤正尚次期会長より次年度役員・事業委員
 (案)資料提出⇒承認 5月例会にて発表
 関連事項：次年度ロースター記載のIBCは抹消
- 栗田メン見舞金の件
 クラブ規定により5,000円⇒承認

【連絡事項】

- 西日本区大会(6/22・23)の登録者
 西野、金田、川岸、和田と伊藤正・大谷・森本
 のメン・メネット
- 宝塚クラブ25周年記念例会(5/25) 宝塚ホテル
 出席予定：川岸、森本(メン・メネット)、和田
- 東日本区大会(6/8・9) (森本メン・メネット)
 以上 (原本は書記の手元にて保管)

2013~2014中西部キャビネット

中西部長	塚 理 (代議員・茨木)
直前部長	江見 淑子 (代議員・なかのしま)
書 記	三牧 勉 (事務局長兼務・茨木)
会 計	掛谷 太郎 (茨木クラブ)
連絡主事	内田 弘志 (大阪YMCA)
監 事	清水誠治郎 (西クラブ)

【事業主査】

Yサ・ユース	三浦 直之 (センチニアル)
地域奉仕	國友 朝子 (なかのしま)
E M C	吉村 周平 (西)
ファン	井上 巖 (千里)
交 流	入江 保夫 (セントラル)
広 報	河戸 宏往 (高槻)
メネット	北村 京子 (土佐堀)

5月例会プログラム

2013年5月8日(水) 19:00~21:00 たかつき京都ホテル 司会：金田 恒

- | | | | |
|----------------------|-------|-------------|-----|
| 1. 開会点鐘 | 会 長 | 11. YMCAの歌 | 一 同 |
| 2. ワイズソング | 一 同 | 12. 閉会挨拶と点鐘 | 会 長 |
| 3. 会長挨拶 | 会 長 | | |
| 4. ゲスト紹介 | 副 会 長 | | |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 和田 早苗 | | |
| 6. 晚餐・歓談 | 一 同 | | |
| 7. ニコニコアワー | ドライバー | | |
| 8. 卓話「これからの健康づくりの視点」 | 重信直人氏 | | |
| 9. インフォメーション | 書 記 他 | | |
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会 長 | | |

お誕生日おめでとう

西田 隆郎君 20日 浜脇美智子さん 20日

結婚記念日おめでとう

金田 恒・ユキ子ご夫妻 30日

☆今月の例会当番は、勝田、金田、川岸、西野、
 萩原、浜脇、山崎の諸君です。